

第54回 東北農業経済学会・秋田大会のご案内

標記大会を以下のとおり開催することになりました。会員各位の積極的なご参加をお待ちしております。

=====
日 時 2018年8月23日(木) 編集委員会、学会賞選考委員会、役員会
8月24日(金) 大会シンポジウム、総会、懇親会
8月25日(土) 個別報告

※8月25日(土)開催の大曲花火大会の影響により、秋田市内の宿泊施設は混雑が予想されます。できるだけお早くご予約くださるようお願いいたします。

=====
◆秋田大会実行委員会

委員長：長濱健一郎(秋田県立大学) 事務局長：中村勝則(秋田県立大学)

◆プログラム

第1日 2018年8月24日(金) 大会シンポジウム、総会

会場：秋田県庁第二庁舎(秋田市)

○受付	8:40～
○開会・会長挨拶	9:15～9:20
○来賓挨拶	9:20～9:30
○大会シンポジウム	9:30～16:00
○総会	16:00～17:00
○懇親会(会場：ルポールみずほ)	18:00～20:00

大会シンポジウム

「東北水田農業の近未来 パート2 一攻めの農業と地域農業を俯瞰する」(仮)

国立社会保障・人口問題研究所の推計によれば、2030年、わが国の人口は1億1,913万人。2015年からの15年間で75歳以上の高齢者は640万人増え、一方で20～64歳は750万人減る。この750万人減る世代を「現役世代」とすると国民に占める割合は53.5%にすぎない。2030年問題は、生産年齢人口の減少がGDP低下をもたらすなど、多くの課題があるとされている。現在、他産業よりも高齢化が進行している農業では、大量のリタイアにより農地集積が進行し、東北地方では平均20～45ha程度の大規模な農業経営が登場するとされている。しかしリタイア者の農地すべてが大規模農業経営に集積されるわけではなく、とくに条件不利地域などでは農地の荒廃が進行することも懸念される。その

ような状況のもと、計画的かつ効率的な農地集積や、大規模化に対応した技術革新が喫緊の課題とされている。

稲作が経営耕地面積の 77.7%、産出額の 28.3%と高い東北農業は、米価下落に伴い農業産出額を縮小させてきた中で、昨今、東北各県が掲げる農業ビジョンでは、園芸作など集約部門の拡大や、国の政策に倣い農産物のブランド化・6次産業化・輸出振興など「攻めの農業」を掲げている。また ICT やロボットの導入によるスマート農業への参入に様々な企業が眼差しを向けており、農業は新たな民間投資先として成長産業と位置づけられている。一方、大量のリタイアにより、農村地域では資源管理はもとより、コミュニティの維持も懸念される状況にある。

本シンポジウムでは、東北農業の現状を踏まえ、近未来の農業をどう展望していけるのか、そのためにどのような対策を講じていく必要があるのか、また攻めの農業を展望した場合、「地域」あるいは「地域農業」はどう位置づけられるのか等について検討していく。具体的には①水田農業の中核をなす稲作農業が減反政策の転換を受けてどのように展開していくのか、②地域農業の受け皿として設立された集落営農組織の現状と展望、③自主改革を求められている JA が展望する地域農業とその対応、④農業法人経営の展望と地域との関係について、4名に報告いただき、参加者とともに東北水田農業の近未来について討論していくこととする。

座長：長濱健一郎（秋田県立大学）、森田 明（宮城大学）

報告 1 米流通と生産調整の展望

伊藤亮司（新潟大学）

報告 2 水田土地利用型農業の担い手の将来像—秋田県の集落営農組織を中心に—

椿 真一（愛媛大学）他

報告 3 地域農業と JA の役割

高橋 徹（JA 秋田しんせい）

報告 4 農業法人の展開と地域

中村勝則（秋田県立大学）

コメント

冬木勝仁（東北大学）

渡部岳陽（秋田県立大学）

荒井 聡（福島大学）

第 2 日 2018 年 8 月 25 日（土） 個別報告

会場：秋田県立大学 秋田キャンパス大学院棟

○個別報告

9:00～12:00

○閉会

12:00

◆大会に関する各種申込み等

1. 大会参加の申込み

会場や資料準備の都合上、7月2日(月)までに申込み用紙(7頁)をファックスもしくは必要事項を記載したEメールにてお申し込み下さい。大会参加は当日も受け付けますが、事前申込みにご協力をお願いします。

シンポジウム参加費(資料代)は2,000円、懇親会参加費は5,000円(学生会員は2,000円)です。代金は当日、会場受付にて承ります。

2. 個別報告の申込み

個別報告を次の要領で募集致します。ふるってご応募下さるようお願い申し上げます。報告時間20分、質疑5分を予定しております(報告者数により変更あり)。個別報告プログラムを8月初旬に学会ホームページ(<http://aestohoku.jimdo.com/>)に掲載しますのでご確認ください。

(1) 申込み方法

申込み用紙(7頁)の「2. 個別報告申込み」に必要事項をご記入の上、7月2日(月)までにファックス、または必要事項を記載したEメールにてお申し込み下さい(申込み先は次頁表を参照)。

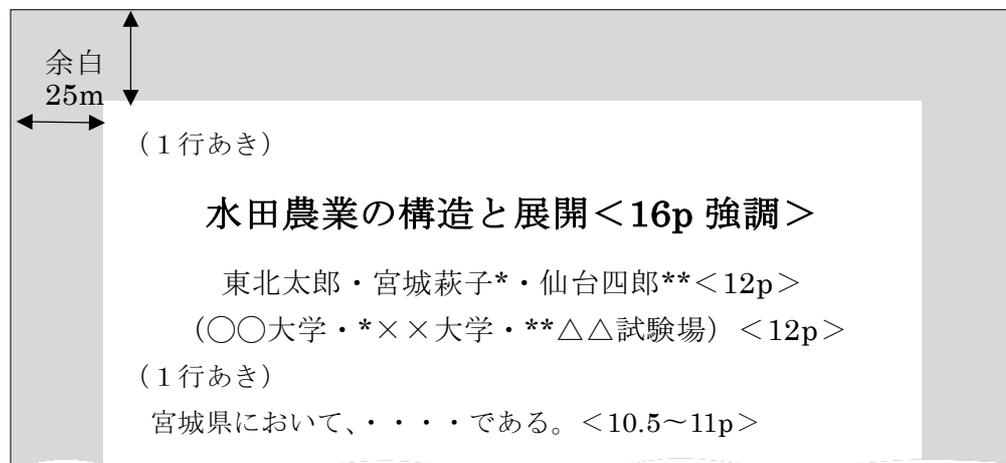
(2) 報告要旨の作成要領

個別報告を申し込まれた方は、下記要領で報告要旨を作成してください。原則として提出原稿がそのまま要旨集として印刷されますので、執筆要領を遵守・確認いただきますようお願いいたします。

- ① A4サイズ1枚、横書き、モノクロ、余白(マージン)は上下左右25mm
- ② フォントは和文MS明朝、英字century。10.5~11ポイント。42字×36行に設定
- ③ タイトル16ポイント、強調(ボールド)、氏名と所属機関 12ポイント

※イメージは次のようになります。ご参考にしてください。

< A 4用紙1枚、横書き、モノクロ >



(3) 報告要旨の提出

7月27日（金）までに、MSワード、一太郎、リッチテキストいずれかのファイルを、①CD-ROMで郵送、または②添付ファイルでEメール送付して下さい(申込み先は下表)。
なお、提出の際には、氏名、所属、連絡先（住所、電話番号、Eメールアドレス）も併せてお知らせ下さい。

(4) その他

①パワーポイントを使用する方は、大会第1日（8月24日（金）、個別報告前日）に大会受付付近に用意してあるパソコンの指定フォルダにファイルをコピーして下さい。

②配布資料は40部をご用意下さい（会場ではコピーできませんのでご注意ください）。

表 大会参加および個別報告の申込み・問合せ先（まとめ）

	締め切り	申込み・問合せ先
大会参加申し込み	7月2日（月）	〒010-0444
個別報告エントリー		秋田県南秋田郡大潟村南2-2
個別報告要旨提出	7月27日（金）	秋田県立大学 鶴川洋樹 宛 TEL 0185-45-2015 FAX 0185-45-2377 Email ukawa@akita-pu.ac.jp

◆宿泊先について

各自で手配願います。

なお、冒頭にてお知らせしたように、8月25日（土）夕刻に大仙市にて大曲花火大会が予定されているため、その影響で秋田市内のホテル等も混雑が予想されます。できるだけお早目に手配いただきますようお願い申し上げます。

◆会場へのアクセス

- 1) 大会シンポジウム・総会：秋田県庁第二庁舎 〒010-8580 秋田市山王三丁目1-1
懇親会：ルポールみずほ 〒010-0951 秋田市山王四丁目2-12



JR秋田駅から

バス：駅西口 ②③⑤⑥⑦番のりばから、経由地に「県庁市役所前」と表示のある便に乗車 「県庁第二庁舎前」下車（所要時間約8分、210円）

秋田空港から

リムジンバス：市内行き乗車 「県庁前」（下図）下車（所要時間約45分、930円）



※会場の駐車台数には限りがあります。公共交通機関をご利用下さるようお願いします。

2) 個別報告：秋田県立大学秋田キャンパス 大学院棟

〒010-0195 秋田市下新城野字街道端西241-438



バス停「追分三叉路」

JR秋田駅から

電車：奥羽本線下りまたは男鹿線下り乗車 「追分駅」下車（所要時間約15分、240円）

バス：西口④番のりばから…

(a) 追分線（101、102系統）天王グリーンランド行き「追分三叉路」下車（所要時間約40分、640円）

(b) 五城目線（100系統）五城目バスターミナル行き「追分三叉路」下車（所要時間約40分、640円）

※バスの詳細は秋田中央交通ホームページ <http://www.akita-chuoukotsu.co.jp/index.html>

またはスマートフォン版バス案内



送信先FAX番号 0185-45-2377

秋田県立大学 鵜川洋樹 あて

〆切 7月2日 (月)

※Eメールで申し込む場合は、下記の項目についてテキスト入力し送付してください。
(送付先 ukawa@akita-pu.ac.jp)

氏 名 : _____

所 属 : _____

電 話 : _____

Eメールアドレス : _____

1. 大会参加希望の有無 (いずれかに○印)

1) 大会シンポジウム・・・ 参加 ・ 不参加

2) 懇親会・・・・・・・・・・ 参加 ・ 不参加

3) 個別報告・・・・・・・・・・ 参加 (報告：する・しない) ・ 不参加
↳ 2. へ

2. 個別報告申込み

1) 報告テーマ _____

2) パワーポイントを使用・・・ する ・ しない (いずれかに○印)